

NEWS RELEASE



「事業承継のお知らせ」

2015年12月28日

各位

あゆみ製薬株式会社

リウマチ領域のスペシャリティファーマ「あゆみ製薬株式会社」

昭和薬品化工株式会社の医薬品事業を承継・統合

— “リウマチ・整形外科領域のスペシャリティファーマ”として更なる成長を目指す —

あゆみ製薬株式会社（本社：東京都中央区、以下「あゆみ製薬」）は、昭和薬品化工株式会社（本社：東京都中央区、以下「昭和薬品化工」）より、本日付で昭和薬品化工の医薬品事業を承継・統合いたしました。

本事業承継・統合後は、あゆみ製薬が持つリウマチ領域における専門性に、昭和薬品化工の医薬品事業が培ってきた整形外科領域の知見と実績を加え、「リウマチ・整形外科領域のスペシャリティファーマ」として医療関係者への情報提供活動および販売活動を行い、患者さんのQuality of Life（QOL、生活の質）の向上に貢献するとともに、更なる成長に向けて取り組んでまいります。

1. 本事業承継・統合の意義「リウマチ・整形外科領域のスペシャリティファーマとして」

(ア) あゆみ製薬、昭和薬品化工それぞれが培ってきた医療従事者との関係性の相乗効果

あゆみ製薬はこれまで、薬剤の有効性・安全性情報の重要性を深く認識し、後発品についても市販後調査を自主的に行うなど、リウマチ専門医に対し、情報を丁寧にフィードバックしてまいりました。

他方で、昭和薬品化工の医薬品事業は臨床整形外科を中心に、「痛みの緩和」に関する製剤の有効性・安全性情報、患者さんの精神的サポートの情報提供を展開してまいりました。

今後はそれぞれ特色ある両社の医療従事者との関係性が1つになることで、より幅広い医療従事者へ、より密な情報提供が可能になると考えています。

(イ) 昭和薬品化工・医薬品事業主力製品「カロナール」を加えた、有効かつ総合的なリウマチ治療の提案

リウマチをはじめ、多くの疾患は根幹部分に「痛みの緩和」という治療課題を持っています。疼痛改善やリハビリ・運動療法などの整形外科治療は欠かすことのできないものであり、整形外科と他の分野の医療従事者との連携は、今後ますます重要になってまいります。

あゆみ製薬が承継・統合する昭和薬品化工・医薬品事業の主力製品である鎮痛解熱剤「カロナール」は、副作用が少ない製剤として医師や薬剤師などの医療関係者から高い信頼を得ており、アセトアミノフェン製剤市場で約80%のトップシェアを獲得しています。あゆみ製薬はこれまで、2014年の日本リウマチ学会の診療ガイドラインで推奨されている抗リウマチ剤4剤を保有・販売してきましたが、この鎮痛用途の製剤は保有していませんでした。

今後、あゆみ製薬はこの「カロナール」も加えた有効かつ総合的なリウマチの治療提案が可能になり、リウマチ患者さんが早期に、適切な治療を受けられる環境づくりに貢献できると考えています。

2. 「あゆみ製薬」会社概要

あゆみ製薬は、2015年8月3日発表のプレスリリース (https://www.ayumi-pharma.com/pdf/news_150803.pdf) の通り、参天製薬株式会社から抗リウマチ薬事業を承継し、日本初のリウマチ領域のスペシャリティファームとして2015年8月より事業を開始しました。

参天製薬抗リウマチ薬事業が築いてきた患者様及び医療従事者の方々との信頼関係、リウマチ領域における市場プレゼンス（疾患修飾抗リウマチ薬（csDMARDs）市場で国内第一位の市場シェアなど）といった大切な資産を受け継ぐとともに、今回、昭和薬品化工の医薬品事業を加え、「リウマチ・整形外科領域のスペシャリティファーム」を目指し、患者の皆様とのQuality of Life（QOL、生活の質）の向上に貢献すべく、事業を展開しています。

会社名：	あゆみ製薬株式会社
所在地：	東京都中央区銀座4丁目12番15号
代表者：	代表取締役社長 大内 光（2015年12月28日就任）
設立日：	2015年1月16日（2015年8月3日より事業開始）
資本金：	50億円
事業内容：	抗リウマチ薬、解熱鎮痛薬を中心とした医薬品の製造・販売等
ウェブサイト：	http://www.ayumi-pharma.com

以上